

4 東京都と全国の動向

(1) 工業指数の年、四半期別推移

ア 生産指数

平成25年の生産指数（原指数）は、東京都が前年比2.3%の上昇だったが、全国は前年比0.8%の低下となった。

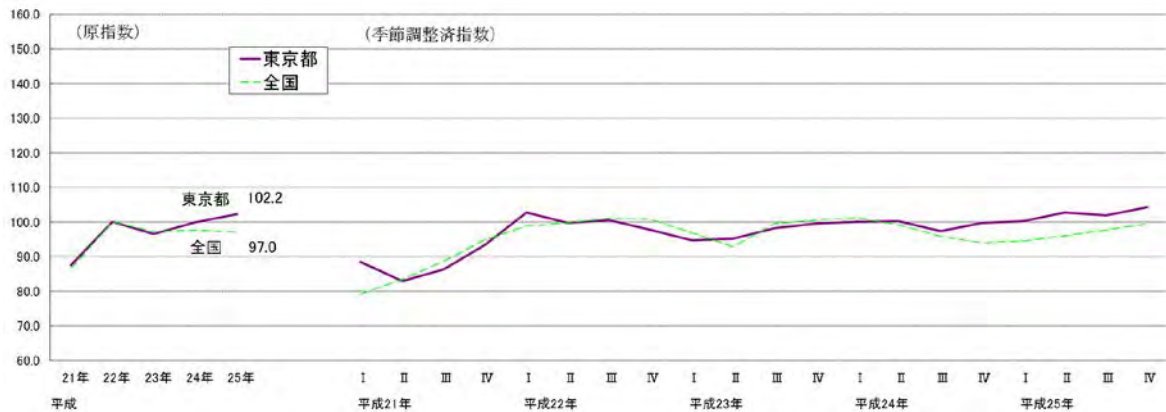
寄与度でみると、東京都で上昇に寄与したのは情報通信機械工業（1.7%）、輸送機械工業（1.4%）、化学工業（1.4%）などであった。

一方、全国で低下に寄与したのは情報通信機械工業（△0.4%）、輸送機械工業（△0.3%）などであった。

平成25年の四半期別指数（季節調整済指数）は、東京都では、第2四半期までは上昇し、第3四半期に低下、第4四半期に再び上昇となった。全国では第1～4四半期いずれも上昇した。

(図36、表33)

図36 東京都と全国の生産指数の推移(平成22年平均=100.0)



注) 製造工業の指数である。

表33 東京都と全国の生産の業種別寄与度

(単位%)

区分 業種	平成25年		区分 業種	平成25年	
	東京都	全国		東京都	全国
製造工業	2.3	△0.8	化学工業	1.4	0.1
鉄鋼業	△0.0	0.0	石油・石炭製品工業	-	0.0
非鉄金属工業	△0.1	△0.0	プラスチック製品工業	△0.1	△0.0
金属製品工業	0.3	△0.0	紙・紙加工品工業	△0.0	0.0
はん用機械工業	0.1	0.0	繊維工業	△0.1	△0.0
生産用機械工業	△0.7	△0.3	食料品工業	△0.2	0.0
業務用機械工業	△1.2	△0.2	印刷業	△1.0	△0.1
電子部品・デバイス工業	0.3	0.1	ゴム製品工業	△0.4	△0.0
電気機械工業	1.3	0.2	皮革製品工業	△0.0	△0.0
情報通信機械工業	1.7	△0.4	家具工業	0.1	0.0
輸送機械工業	1.4	△0.3	木材・木製品工業	0.0	0.0
窯業・土石製品工業	△0.1	0.1	その他製品工業	△0.3	△0.0

注1) 石油・石炭製品工業は東京都では採用していない。

注2) 全国の輸送機械工業は、東京都との比較のため「輸送機械工業(除. 船舶・同機関、鉄道車両、航空機)」の指数を使用している。このため、全国の製造工業の数値と各業種ごとの合計とは一致しない場合がある。

イ 出荷指数

平成 25 年の出荷指数（原指数）は、東京都が前年比 1.8%上昇、全国が前年比 0.6%低下となった。

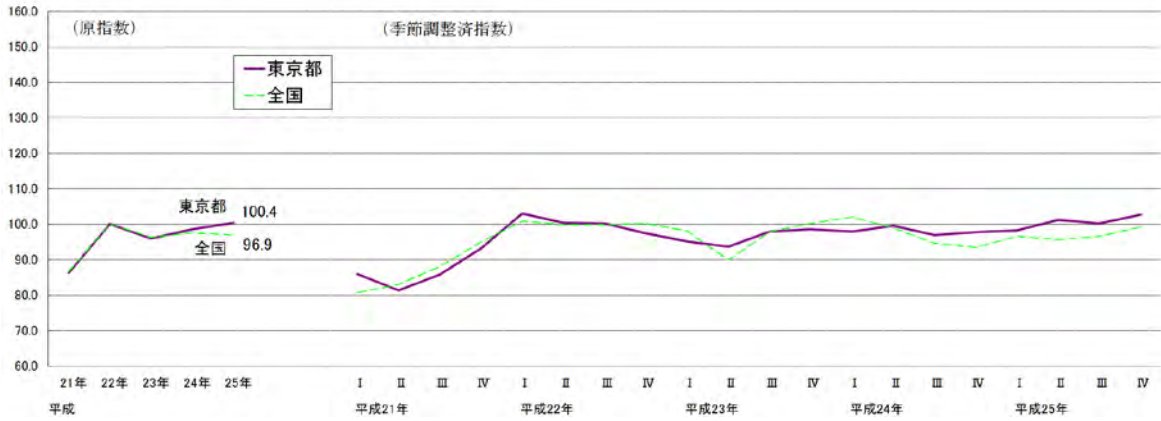
寄与度でみると、東京都で上昇に寄与したのは情報通信機械工業（1.8%）、輸送機械工業（1.5%）などであった。

一方、全国で低下に寄与したのは情報通信機械工業（△0.6%）、輸送機械工業（△0.3%）などであった。

平成 25 年の四半期別指数（季節調整済指数）は、東京都では、第 2 四半期まで上昇、第 3 四半期に低下、第 4 四半期に上昇したのに対して、全国では、第 1 四半期に上昇、第 2 四半期に低下した後、第 4 四半期まで上昇した。

(図 37、表 34)

図 37 東京都と全国の出荷指数の推移(平成 22 年平均=100.0)



注) 製造工業の指数である。

表34 東京都と全国の出荷の業種別寄与度

(単位 %)

区 分 業 種	平成25年		区 分 業 種	平成25年	
	東 京 都	全 国		東 京 都	全 国
製 造 工 業	1.8	△ 0.6	化 学 工 業	0.7	0.2
鉄 鋼 業	0.0	0.1	石 油・石 炭 製 品 工 業	-	0.0
非 鉄 金 属 工 業	△ 0.1	△ 0.1	プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業	△ 0.2	△ 0.0
金 属 製 品 工 業	0.2	0.0	紙・紙 加 工 品 工 業	△ 0.0	0.0
は ん 用 機 械 工 業	0.0	△ 0.1	織 維 工 業	△ 0.1	△ 0.0
生 産 用 機 械 工 業	△ 0.6	△ 0.1	食 料 品 工 業	△ 0.1	0.0
業 務 用 機 械 工 業	△ 1.0	△ 0.1	印 刷 業	△ 1.1	△ 0.0
電 子 部 品・デ バ イ ス 工 業	0.5	0.3	ゴ ム 製 品 工 業	△ 0.3	△ 0.0
電 気 機 械 工 業	0.8	0.2	皮 革 製 品 工 業	△ 0.0	△ 0.0
情 報 通 信 機 械 工 業	1.8	△ 0.6	家 具 工 業	0.1	0.0
輸 送 機 械 工 業	1.5	△ 0.3	木 材・木 製 品 工 業	0.0	0.0
窯 業・土 石 製 品 工 業	△ 0.1	0.0	そ の 他 製 品 工 業	△ 0.4	△ 0.0

注1) 石油・石炭製品工業は東京都では採用していない。

注2) 全国の輸送機械工業は、東京都との比較のため「輸送機械工業（除、船舶・同機関、鉄道車両、航空機）」の指数を使用している。このため、全国の製造工業の数値と各業種ごとの合計とは一致しない場合がある。

ウ 在庫指数

平成 25 年の在庫指数（原指数）は、東京都が前年末比 2.9%低下、全国が前年末比 4.3%低下となった。

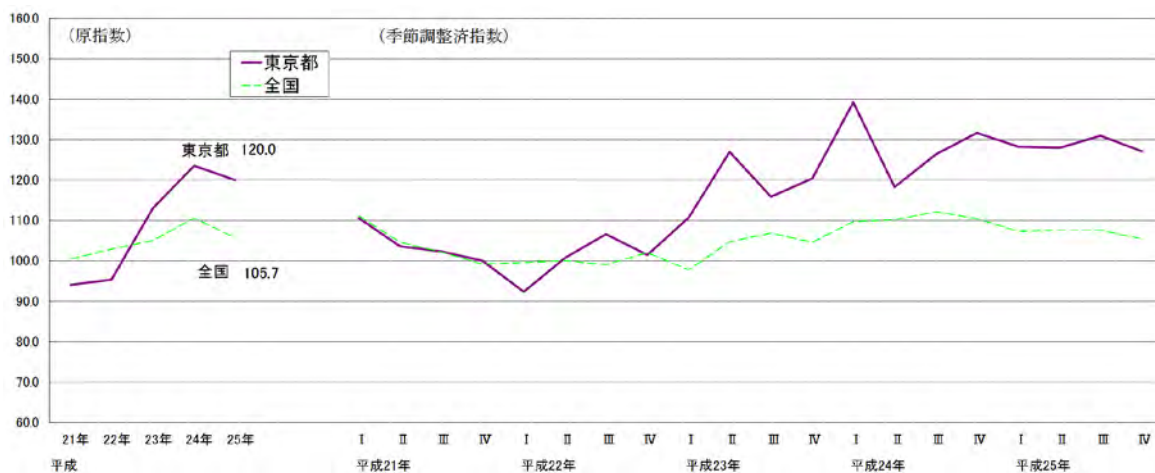
寄与度でみると、東京都で低下に寄与したのは業務用機械工業（△3.6%）、電子部品・デバイス工業（△1.4%）などであった。

一方、全国で低下に寄与したのは輸送機械工業（△4.1%）、電子部品・デバイス工業（△0.6%）などであった。

平成 25 年の四半期別指数（季節調整済指数）は、東京都では第 2 四半期まで低下した後、第 3 四半期は上昇、第 4 四半期は低下となった。全国では、第 1 四半期に低下、第 2 四半期に上昇し、第 3 四半期は横ばい、第 4 四半期は低下となった。

（図 38、表 35）

図 38 東京都と全国の在庫指数の推移（平成 22 年平均=100.0）



注) 製造工業の指数である。

表 35 東京都と全国の在庫の業種別寄与度

(単位 %)

区分 業種	平成25年		区分 業種	平成25年	
	東京都	全国		東京都	全国
製造工業	△ 2.9	△ 4.3	化学工業	△ 0.4	△ 0.3
鉄鋼業	△ 0.0	2.3	石油・石炭製品工業	-	△ 0.4
非鉄金属工業	0.2	△ 0.4	プラスチック製品工業	△ 0.6	0.1
金属製品工業	△ 0.2	0.3	紙・紙加工品工業	△ 0.1	△ 0.3
はん用機械工業	0.3	△ 0.1	繊維工業	△ 0.8	△ 0.2
生産用機械工業	0.9	△ 0.5	食品工業	△ 0.3	0.1
業務用機械工業	△ 3.6	△ 0.1	印刷業	-	-
電子部品・デバイス工業	△ 1.4	△ 0.6	ゴム製品工業	△ 0.3	0.0
電気機械工業	△ 0.9	0.1	皮革製品工業	0.1	△ 0.0
情報通信機械工業	△ 0.0	△ 0.2	家具工業	△ 0.1	0.1
輸送機械工業	5.0	△ 4.1	木材・木製品工業	0.1	△ 0.1
窯業・土石製品工業	△ 0.3	△ 0.2	その他製品工業	△ 0.5	△ 0.0

注1) 石油・石炭製品工業は東京都では採用していない。

注2) 全国の輸送機械工業は、東京都との比較のため「輸送機械工業（除、船舶・同機関、鉄道車両、航空機）」の指数を使用している。このため、全国の製造工業の数値と各業種ごとの合計とは一致しない場合がある。

(2) 工業指数(季節調整済指数)の月別推移(平成 18 年から平成 25 年まで)

ア 生産指数

東京都の生産指数は、平成 18 年 4 月に最も高い 123.7 を示した後、平成 20 年 12 月から急激な低下が始まり、平成 21 年 4 月に平成 18 年 1 月以来最も低い 81.8 となった。

その後、平成 22 年 3 月の 104.2 をピークに、低下、上昇を繰り返した。平成 23 年 3 月には大幅に低下し 88.0 となったが、以後、100.0 前後で低下、上昇を繰り返し、平成 25 年 12 月に 105.4 に上昇した。

全国では、平成 19 年 10 月に最も高い 117.5 を示した後、平成 20 年 11 月から急激な低下が始まり、平成 21 年 2 月には平成 18 年 1 月以来最も低い 76.6 となった。

その後、100.0 を超えるまで上昇したが、平成 23 年 3 月には大幅に低下し 85.8 となった。以後、再び 100.0 前後まで上昇し、平成 24 年 5 月以降は 90.0 台で推移し、平成 25 年 12 月に 100.0 となった。

(図 39、表 36)

イ 出荷指数

東京都の出荷指数は、平成 20 年 4 月に最も高い 120.0 を示した後、平成 20 年 12 月から急激な低下が始まり、平成 21 年 4 月には平成 18 年 1 月以来最も低い 79.5 となった。

その後、平成 22 年 3 月の 104.5 まで上昇した後、100.0 前後で推移したが、平成 23 年 3 月には大幅な低下となり 88.0 となった。以後、低下、上昇を繰り返し、平成 25 年 8 月以降は上昇し、平成 25 年 12 月に 103.3 に上昇した。

全国では、平成 19 年 12 月と平成 20 年 1 月に最も高い 118.3 を示した後、平成 20 年 11 月から急激な低下が始まり、平成 21 年 2 月には平成 18 年 1 月以来最も低い 79.1 となった。

その後、100.0 を超えるまで上昇したが、平成 23 年 4 月には 84.2 まで低下した。以後、再び 100.0 前後で、低下、上昇を繰り返し、平成 24 年 5 月以降は 90.0 台で推移した後、平成 25 年 12 月に 99.3 となった。

(図 40、表 36)

ウ 在庫指数

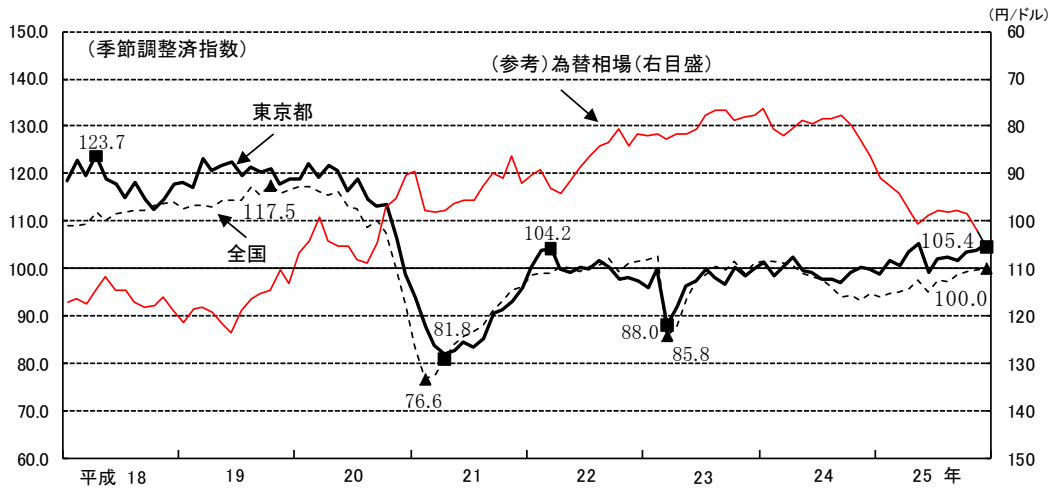
東京都の在庫指数は、平成 19 年 7 月に最も高い 140.4 を示し、その後、概ね 130 台で推移した。平成 22 年 3 月には平成 18 年 1 月以来最も低い 92.3 となり、以降、上昇、低下を繰り返しながら平成 24 年まで上昇傾向、平成 25 年は 130.0 程度のほぼ横ばいで推移した。

全国では、平成 20 年 12 月に最も高い 119.9 を示した後、低下し、100.0 前後で推移した。その後、平成 23 年 3 月には平成 18 年 1 月以来最も低い 97.7 まで低下した後、平成 24 年後半まで上昇傾向、平成 25 年末まで低下傾向となった。

(図 41、表 36)

注 製造業に影響を及ぼす要因の一つとして考えられる為替相場の推移を、参考として示した。

図 39 東京都と全国（製造工業）の生産指数の推移（平成 22 年平均＝100.0）



以下の脚注は図 40 及び図 41 も同様である。

参考：為替相場は日本銀行の「東京市場（ドル・円スポット 17 時時点/月末）」
 米国投資銀行リーマン・ブラザーズ破綻（平成 20 年 9 月 15 日）
 東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日）
 日本銀行の「量的・質的金融緩和」導入（平成 25 年 4 月）

図 40 東京都と全国（製造工業）の出荷指数の推移（平成 22 年平均＝100.0）

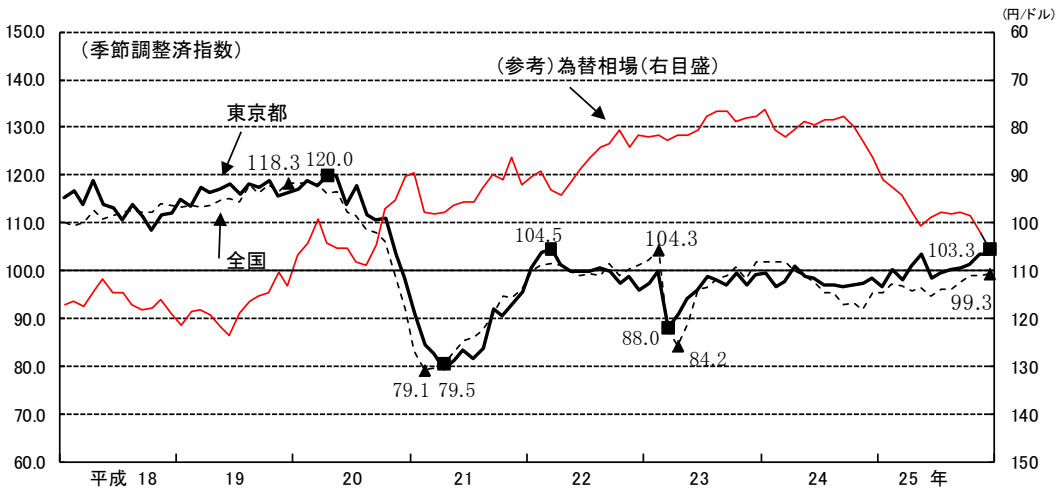


図 41 東京都と全国（製造工業）の在庫指数の推移（平成 22 年平均＝100.0）

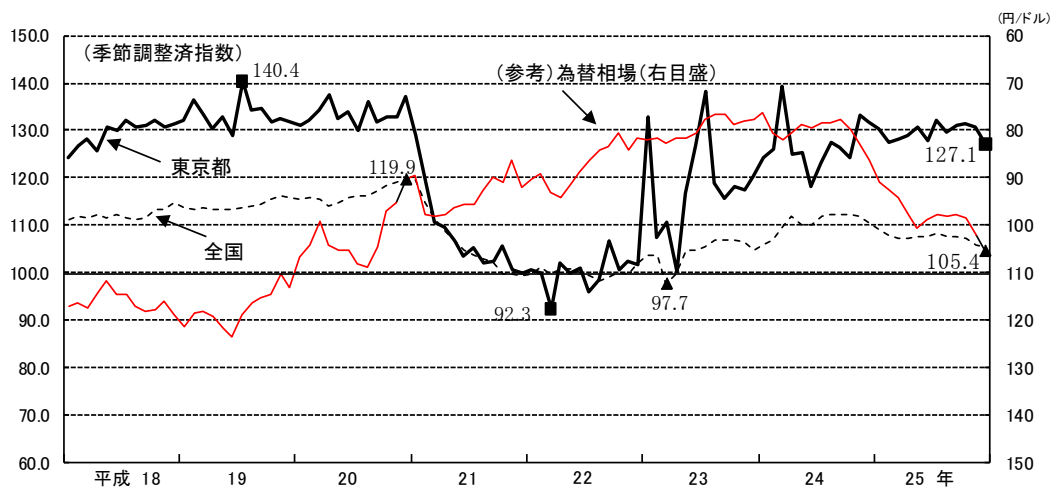


表36 工業指数の月別推移

(季節調整済指数、平成22年平均=100.0)

年 月	製造工業						為替相場 (日銀)	年 月	製造工業						為替相場 (日銀)
	生産指数		出荷指数		在庫指数				生産指数		出荷指数		在庫指数		
	東京都	全国	東京都	全国	東京都	全国			東京都	全国	東京都	全国	東京都	全国	
平成	(円/ドル)							平成	(円/ドル)						
18年 1月	118.5	109.0	115.4	109.9	124.4	111.3	117.2	23年 1月	96.0	102.0	97.2	102.1	132.7	103.8	82.0
2月	122.8	108.9	116.6	109.2	126.6	111.8	116.4	2月	100.0	102.7	100.0	104.3	107.4	103.7	81.7
3月	119.7	109.5	113.8	110.1	128.3	111.6	117.5	3月	88.0	85.8	88.0	88.0	110.7	97.7	82.8
4月	123.7	111.8	118.8	112.7	125.6	112.3	114.3	4月	91.9	87.6	90.8	84.2	100.2	99.8	81.6
5月	118.8	110.0	113.7	110.7	130.7	111.6	111.9	5月	96.2	93.6	94.2	89.0	116.6	104.6	81.6
6月	117.9	111.5	113.2	111.6	130.0	112.1	114.7	6月	97.5	97.5	95.9	96.1	126.9	104.7	80.4
7月	114.9	111.9	110.5	112.1	132.3	111.5	114.5	7月	100.0	98.7	98.8	96.6	138.1	105.3	77.6
8月	118.2	112.3	113.7	112.7	130.6	111.3	117.2	8月	98.0	100.4	97.9	98.2	118.8	106.8	76.6
9月	114.4	112.3	111.2	112.2	131.1	111.6	118.1	9月	96.7	99.6	96.9	98.9	115.8	106.8	76.7
10月	112.3	113.2	108.6	112.1	132.1	113.3	117.7	10月	100.3	101.3	99.6	100.7	118.0	106.8	78.8
11月	114.6	113.6	111.6	113.9	130.6	113.4	116.1	11月	98.6	99.0	97.0	98.2	117.6	106.4	78.0
12月	117.9	113.9	112.2	113.7	131.3	114.6	118.9	12月	99.9	101.1	99.0	101.8	120.4	104.6	77.6
19年 1月	118.0	112.6	114.9	113.3	132.3	113.5	121.3	24年 1月	101.2	101.6	99.4	101.8	124.2	105.7	76.3
2月	117.1	113.3	113.4	113.5	136.3	113.3	118.6	2月	98.6	101.3	96.5	102.0	125.9	106.8	80.5
3月	123.0	113.2	117.4	113.2	133.1	113.5	118.1	3月	100.1	101.1	97.7	102.0	139.2	109.7	82.2
4月	120.6	112.8	116.4	113.6	130.5	113.4	119.4	4月	102.3	100.6	101.1	100.1	124.8	111.9	80.7
5月	121.8	114.2	117.2	114.7	132.9	113.4	121.6	5月	99.6	98.8	98.9	98.9	125.2	110.0	78.8
6月	122.6	114.2	118.3	115.1	128.8	113.3	123.5	6月	99.1	98.1	98.6	97.4	118.3	110.2	79.6
7月	119.7	114.3	116.1	114.2	140.4	113.8	119.0	7月	97.6	97.5	97.0	95.5	123.1	111.8	78.3
8月	121.2	117.2	118.0	117.8	134.1	114.0	116.2	8月	97.6	96.1	97.1	95.4	127.3	112.2	78.5
9月	120.3	115.4	117.4	116.0	134.6	114.5	115.3	9月	96.9	94.0	96.7	92.9	126.4	112.2	77.6
10月	121.1	117.5	118.8	117.8	131.6	115.3	114.8	10月	99.2	94.3	97.0	93.3	124.4	112.2	79.7
11月	117.9	115.8	115.7	116.7	132.5	116.3	110.3	11月	100.1	93.4	97.5	91.8	133.3	111.8	82.6
12月	119.0	116.7	116.2	118.3	131.6	115.9	113.1	12月	99.9	94.6	98.6	95.2	131.6	110.4	86.3
20年 1月	119.0	117.1	117.2	118.3	131.1	115.4	106.6	25年 1月	98.8	94.0	96.5	95.5	130.2	109.1	90.9
2月	122.1	117.3	119.0	118.2	132.1	115.8	104.3	2月	101.6	94.8	100.1	97.1	127.4	108.0	92.4
3月	119.1	116.2	117.8	118.1	134.4	115.6	99.4	3月	100.5	95.1	98.0	96.8	128.3	107.3	94.0
4月	121.7	115.6	120.0	116.2	137.6	114.1	104.1	4月	103.5	95.7	101.0	95.7	128.9	107.2	97.8
5月	120.6	116.1	119.8	116.4	132.5	114.6	105.5	5月	105.2	97.7	103.6	96.3	130.6	107.6	100.6
6月	116.5	112.9	114.0	112.4	134.0	115.7	105.3	6月	99.3	94.9	98.6	94.5	127.9	107.6	98.8
7月	119.0	112.7	117.8	111.5	129.9	116.3	108.1	7月	102.1	97.6	99.4	96.1	132.0	108.3	97.9
8月	114.6	108.7	111.8	108.5	136.2	116.1	108.8	8月	102.2	97.1	100.3	96.1	129.6	107.7	98.1
9月	113.0	110.0	110.5	108.1	131.8	117.1	104.8	9月	101.5	98.6	100.5	97.7	131.0	107.6	97.9
10月	113.6	107.4	111.1	106.3	132.8	118.2	97.0	10月	103.5	99.3	101.4	99.0	131.4	107.2	98.3
11月	106.3	100.1	103.5	98.8	133.0	119.1	95.3	11月	103.9	99.5	103.5	99.1	130.8	105.7	102.2
12月	98.7	91.8	98.6	91.9	137.0	119.9	90.3	12月	105.4	100.0	103.3	99.3	127.1	105.5	105.4
21年 1月	93.7	83.7	90.8	83.3	128.8	119.6	89.5								
2月	87.6	76.6	84.4	79.1	118.8	114.8	97.9								
3月	83.8	77.5	82.6	79.6	110.6	111.2	98.3								
4月	81.8	80.9	79.5	80.6	109.4	108.7	97.7								
5月	82.6	84.0	81.2	83.0	106.5	106.7	96.5								
6月	84.5	85.6	83.2	85.2	103.6	104.6	95.6								
7月	83.5	86.7	81.5	86.1	105.2	103.7	95.6								
8月	85.0	88.0	83.7	87.5	102.0	103.0	92.8								
9月	90.5	91.0	92.0	90.7	102.3	102.1	89.8								
10月	91.3	93.3	90.5	94.6	105.5	99.7	91.1								
11月	93.0	95.3	93.0	94.3	100.5	99.7	86.2								
12月	95.8	96.1	95.7	96.1	100.0	99.2	92.1								
22年 1月	100.2	98.6	100.6	100.2	100.5	99.5	90.2								
2月	103.9	98.9	103.9	101.1	100.0	101.2	89.3								
3月	104.2	99.1	104.5	101.3	92.3	99.6	93.3								
4月	99.8	100.3	101.3	101.0	102.0	100.7	94.2								
5月	99.3	100.0	100.0	99.5	100.0	100.8	91.5								
6月	100.1	99.2	99.8	98.8	100.8	100.0	88.7								
7月	100.0	100.3	99.9	99.2	95.8	99.2	86.4								
8月	101.6	100.7	100.6	99.0	98.5	98.3	84.2								
9月	100.1	102.3	99.9	101.3	106.6	99.1	83.3								
10月	97.7	99.4	97.5	98.8	100.4	100.0	80.7								
11月	98.2	101.0	98.8	100.4	102.3	99.7	84.0								
12月	97.3	101.6	95.8	101.2	101.5	102.0	81.5								

注) 為替相場(日銀)の出典は、日本銀行の「東京市場(ドル・円スポット 17時時点/月末)」である。
 なお、1ドルにつき円の表示を(円/ドル)と表示する。